

平成27年11月号

No.  
127

鎌倉市長 松尾 崇の



# 月刊 温故知新 鎌倉

松尾 崇(まつお たかし/42歳)の履歴

西鎌倉幼稚園、西鎌倉小、鎌倉学園、日本大学、会社勤務を経て、鎌倉市議・県議を通算約8年間勤め現職(現在2期目)。家族は妻と3人の娘(2歳4歳8歳)。趣味は山登り、ジョギング。座右の銘は「温故知新」

## 北鎌倉隧道(洞門トンネル)について

北鎌倉隧道につきましては、現在、安全確保のため通行止めとしており、まずは近隣の皆様には多大なるご迷惑をお掛けしておりますこととお詫び申し上げます。

トンネルをどうするのか、につきましては、当初、地元の自治町内会長らを中心とした『北鎌倉駅裏トンネルの安全対策協議会』との協議を進め、開削という方向性で進めてきましたが、住民の方々をはじめ多くの方から『トンネルを守って欲しい』という声があがり、保全に向けた運動も開始されました。

私としましても、安全性と景観が両立できる方策の可能性があればそれが望ましいと考えており、改めて『現在の状態で保存ができ、かつ安全が保てる手法』の可能性を追求するため、我が国のトンネル技術の最高峰といえる『日本トンネル技術協会』に、検証をお願いしました。

日本トンネル技術協会及び4名のトンネルの専門家の知見による検証の結果、『トンネルを残すためには、両坑口とJR側の側壁の補強及び隧道上部の樹木を伐採し、表土を落とした上で、亀裂や地山状態を確認し補強対策を施すことが必須であり、一部の内面は素掘りのまま残せるものの、外観は人工的なものとなること』などが明らかになりました。一方、開削した場合は、『トンネル及び上部の山は残りませんが、周辺景観と調和できる工法の選択に幅があることや、法面の高さを下げることで、より安全性を高めることができること』などの報告をいただきました。(右上に続く)

( 左下からの続き)

これらを総合的に判断し、北鎌倉隧道の整備は、トンネルを残さない「開削工法」で実施することを最終的に決定し、その予算を議会へ提案し、可決されました。

ただし、周辺の景観との調和につきましては、皆様の関心のとても高いところであり、緑豊かな景観に最大限配慮をすることなど、引き続き検討してまいります。また、北鎌倉隧道は生活道路でもあり幼稚園、小学校、高校の通園通学路でもあることから、一日も早く安全性を確保し、道路の通行機能を回復できるように取り組みます。

## 玉縄こどもセンターがオープン

11月4日に『玉縄こどもセンター』が開館しました。玉縄こどもセンターは、既存の岡本保育園に、新たに子育て支援センターが併設された施設です。0～3歳の乳幼児と一緒に母さんやお父さんが、自由にゆっくりくつろげるフリースペースもあります。また、子育てアドバイザーが常駐していますので、子育てに関する情報やご相談をお受けすることができますので、お気軽にお立ち寄りください。



【子育て支援センター】  
住所：  
岡本2-21-19  
電話：  
45-5077



松尾 たかし

フェイスブック、ツイッター、メールマガジン、ブログを更新中！

(討議資料)

## 旧図書館について

御成小学校の入口右手にある『旧鎌倉図書館』は、昭和11年、間島弟彦さん(英勝寺の山門を守ったり、鎌倉国宝館の建設を進めたりした功績があります)の遺志を継いだ奥様の愛子さんの寄附によって建設され、昭和49年まで図書館として多くの方に愛され、その後は行政が福祉を中心とした活用をしてきました。

そして昨年、老朽化により、解体する予定として市議会で予算を認めていただきましたが、市民の方々より保存すべきとの声があがり、募金活動を始めとする活動に取り組みられてきました。

この活動を『市民の皆さんと市による歴史的建造物保存の新しいスタイル』の提案と受け止め、方針を変更し、保存・活用することとしました。

なお、市では、旧図書館、御成小学校の旧講堂を含め、本市の歴史的建造物など景観上、特に重要な役割を果たしていると認められる建造物を保全するための基金、『(仮称)景観重要建造物等保全基金』を寄附の受け皿として新たに設置します。

また、鎌倉市ふるさと寄附金なども活用して、旧図書館や旧講堂の保全資金を集めていきたいと考えています。



## ブルーフラッグ認証を目指します

鎌倉市では、現在、海水浴場の健全化に向けて取り組んでおりますが、この度「環境教育と情報」、「水質」、「環境マネジメント」、「安全とサービス」が優れたビーチやマリナーに与えられる国際環境認証の「ブルーフラッグ」を、開設から130年以上の歴史を誇る由比ガ浜海水浴場で取得を目指すこととしました。

今後も、家族連れの方々を中心に、末永く愛される海水浴場となるよう、取り組んで参ります。

### ブルーフラッグとは

FEE International(国際環境教育基金)が実施しているビーチやマリナーを対象にした国際的な環境認証制度です。

ブルーフラッグ認証では環境教育と情報、水質、環境マネジメント、安全とサービスに関する厳しい基準を通じて、ビーチやマリナーにおける持続可能な発展の実現を目指しています。認証が与えられると、ブルーフラッグをビーチに掲げることができます。1985年にフランスを発祥として生まれ、その高いステータスと来訪客の誘引力により、現在、世界50の国と地域、約4,000か所で認証されています。

アジアでの認証事例は、まだありません。

## 第138回 大船クリーン大作戦

**日時: 12月5日(土) 午前7時から8時**

(原則、毎月第1土曜日に開催。雨天中止。)

集合場所: JR大船駅東口 階段下

持ち物: 軍手、トング(またはちりとり・ほうき)

終了後、近くのお店にてコーヒーなどを飲みながら、わいわいと懇談・意見交換をしますので、こちらもお気軽にご参加ください。

## お知らせ

この温故知新を、ごみとして捨てる際は『ミックスペーパー』へお願いします。

・『月刊・温故知新』(本紙)を10枚以上配布していただける方を募集しています。

「やってあげても良いよ」という方、ぜひご連絡下さい!

・この『月刊・温故知新』を、お店の片隅やレジ横などに置かせて下さい!

定期購読をご希望の方は、無料で郵送しますのでご連絡ください。

『松尾たかしを応援する会』への連絡先

〒248-0034 鎌倉市津西 1-11-1 2階(お蕎麦屋「よしむら」さんの2階)

TEL・FAX 0467-32-7186

発行: 松尾たかしを応援する会

